

April

終末リバイバルの使命の全うする

そのように、わたしの口から出るわたしのことばも、むなしく、わたしのところに帰っては来ない。
必ず、わたしの望む事を成し遂げ、わたしの言い送った事を成功させる。(イザヤ書55章11節)

代表

エルサレム杉澤

皆様の尊いお祈りとご献金を有難うございます。3月12日～15日(現地2泊3日)の短期日程でハワイチームがオアフ島ホノルル市に現地スタッフ2名を含め総勢4名で派遣されました。特に、預言を通して宣教師訓練センター設立、ハワイ諸島の教会形成が語られているなかでチームは派遣されました。

滞在中はワイキキ在住のSご夫妻のお祈りと全面的なご協力とバックアップの下、前回に続きワイキキバプテスト教会の礼拝堂、諸設備全般をお借りして、TLCCC(主の十字架クリスチャンセンター)ハワイ教会主催で午後2回、夜2回の聖会が行われました。全4集会ともインターネットで全世界に生中継配信される中、聖会前半の全4回のカリスマセミナーでは参加者全員が聴き入り、熱心に学ぶ姿が印象的でした。聖会後半の全4回のカリスマ聖会では前回と同様にハワイ教会として聖餐式が行われました。主講師であるパウロ秋元牧師(TLCCC東京アンテオケ教会)のメッセージや映し出された2月の白馬スネルゴイキャンプを初め、数々の映像や1分間動画(聞き従い)に感動、涙している方々もおられました。

聖会には全集会に参加された方々を初め、東京アンテオケ教会のオンライン礼拝に参加している方々や新来会者の方々も来られ、主の時に具体的な働きが一気に加速度的に進展、発展していくことを強く思われました。あるオンライン礼拝者の方は、「やはり実際に聖会に参加する恵みはすごく大きい」と大変、喜んでおられました。参加者一人一人が霊的に強められ、示しを受ける等々、祝福に満ちた聖会となりました。

初日の午後の聖会后に、東の空に二重の虹が架かり、主の祝福のしるしが現されました。様々な人種と文化が入り混じり、複雑な宗教的な背景を持つこの地が日本と同様にポイントの地となって、ハワイ諸島に教会が形成され、宣教師が訓練され、全世界に遣わされ、終末リバイバルの使命を全うするうえで重要な意味合いを持つチーム派遣となりました。



写真：ハワイチーム　　パウロ秋元牧師（中央）